

バイオリサ〈カミキリ〉スリム

(ポーベリア ブロンニアティ剤)



バイオリサは株式会社エス・ディー・エス バイオテックの登録商標です。

基本データ

有効成分：ポーベリア ブロンニアティ 1×10^7 cfu/cm²

性状：類白色シート

その他成分：パルプ不織布等

包装：1本のサイズ 幅2.5cm×長さ50cm 1袋50本入り×2袋入/箱

特長

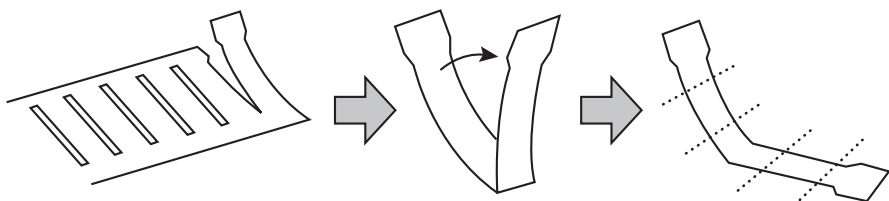
- 難防除害虫であるカミキリムシ類に有効です。殺虫効果は極めて長く、設置後約30日間持続します。
- わが国の自然界に生息する昆虫病原菌を活用した全く新しいタイプの微生物農薬です。
- カミキリムシ成虫は、本剤に触れると有効成分である糸状菌（ポーベリア ブロンニアティ）に感染し、約1～2週間で死亡します。
- シートは自然分解性パルプ不織布を使用しているため、回収が不要です。
- 設置方法はテープ状の本剤を木に架けるだけなので、設置作業が簡単です。

適用病害虫の範囲及び使用方法

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	ポーベリア ブロンニアティ を含む農薬の 総使用回数
果樹類	カミキリムシ類	1樹当たり 1本	成虫発生 初期	—	地際に近い 主幹の分枝部分 等に架ける	—
桑	キボシカミキリ				主幹又は主幹の 分枝部分に 巻き付ける	
かえで	ゴマダラカミキリ				樹上部の葉柄 基部又は茎等に 架ける	
さくら 食用さくら(葉)	クビアカツヤカミキリ	2樹当たり 1本	産卵期 および 成虫発生初期	—	ほだ木上に 架ける	—
うど たらきの	センノカミキリ					
しいたけ	ハラアカコブ カミキリ	ほだ木 10本当たり 1本	産卵期 および 成虫発生初期	—	ほだ木上に 架ける	—

使用方法

* 準備



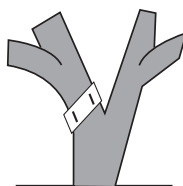
袋から本剤を取り出し端部の開いている部分から1本ずつ切り離して下さい。

本剤は折りたたまれています。端部の開いている側からはがしてください。

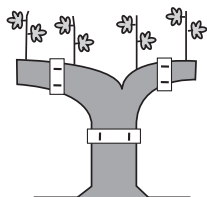
必要に応じて樹木の大きさに合わせたサイズに切って下さい。

* 設置

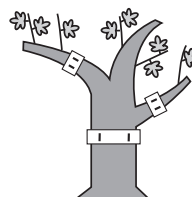
- バイオリサ™・カミキリは菌が付いている面（粉が付いている面）を表にして、幹や枝に巻き付け、ホッチキスで止めて下さい。
- カミキリムシが接触しそうな樹幹や枝の分岐部に取り付けて下さい。



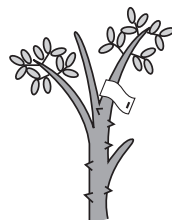
かんきつの例



イチジク（一文字整枝）の例

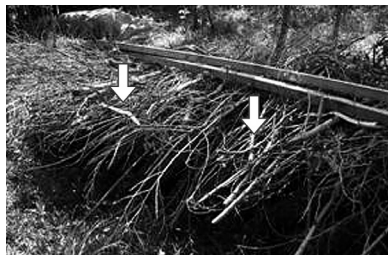
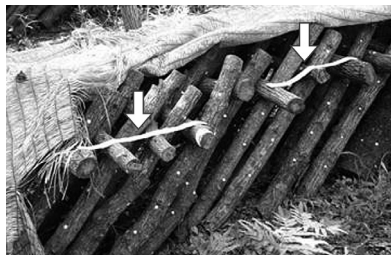


イチジク（開心自然形）の例



たらのきの例

* しいたけの場合



- しいたけのほだ木の上にかけて下さい。
- ほだ木の上に笠木を置く場合は、その笠木の中や下にかけて下さい。
- なお、本剤は生菌を含むため、直射日光にさらされると効果が低下するので、できるだけ直射日光が当たらないような場所に架けてください。

使用上の注意事項

- 本剤はキボシカミキリ・ゴマダラカミキリ・クビアカツヤカミキリ・センノカミキリ・ハラアカコブカミキリ成虫等のカミキリムシ類が本剤と接触することにより感染し、殺虫効果を示す糸状菌を不織布上に固定した製剤です。
- 本剤は使用する直前まで乾燥した冷暗所（約5℃）に保存してください。開封後やむを得ず保管する場合は、密封し乾燥した冷暗所（約5℃）に保存してください。
- 本剤は遅効性であり、また、産卵抑制効果は持たないので、カミキリムシ成虫発生初期から使用してください。
- しいたけに使用する場合、成虫の羽化脱出（秋期）から冬眠開始（冬期）までの成虫発生初期および冬眠後の活動開始（春期）から産卵期（夏期）までの産卵期に使用してください。
- 本剤は、羽化脱出したカミキリムシ成虫が接触するように、主幹部や主枝の分岐部等の地際に近い部分（膝元から胸元）にずれ落ちないように架けてください。なお、本剤は生菌を含むため直射日光にさらされると効果が低下するので、できるだけ直射日光が当たらないような場所に架けてください。
- 本剤の使用量は、桑では幅25mm、長さ100mm、かえででは幅25mm、長さ125mm、果樹類では幅25mm、長さ500mm、さくら、食用さくら（葉）では幅25mm、長さ1,500mm（500mmを3片繋ぎ合わせる）、うど、たらのきでは幅25mm、長さ100mm、しいたけのほだ木では幅25mm、長さ500mmを1本の標準とし、カットしたり、複数本を1本に繋ぎ合わせるなど、設置する樹木の大きさに合わせて適宜調整してください。
- 本剤の有効期間は30日程度であるが、高温、乾燥、多雨などの気象条件により、殺虫効果を示す期間が短くなる場合があるので、その場合は適宜新しい製剤と交換してください。
- 蚕の1～2齢幼虫に対し影響を及ぼすおそれがあるので、本剤を処理した桑園の桑を1～2齢の幼虫には与えないでください。
- 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法などを誤らないように注意し、特に初めて使用する場合には病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。
- 適用作物群に属する作物又はその新品種に本剤を初めて使用する場合は、使用者の責任において事前に薬害の有無を十分確認してから使用すること。なお、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。

安全使用上の注意

- 本剤は眼に対して刺激性がありますので、眼に入らないよう注意して下さい。眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当てを受けて下さい。
- 使用の際には農業用マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用して下さい。作業後は直ちに手足、顔などを石けんでよく洗い、洗眼・うがいをするとともに衣服を交換して下さい。
- 作業時に着用していた衣服等は、他のものとは分けて洗濯して下さい。
- かぶれやすい体質の人は取り扱いに十分注意して下さい。

貯蔵上の注意

- 本剤は生菌を含むため、乾燥した冷暗所（約5℃）に密封して保管して下さい。